

事業実施主体等取組評価報告書(経営力の強化を目的とした整備事業)

都道府県名	秋田県		報告年度	H19													
事業実施年度	市町村名	地区名	整備事業の取組内容	成果目標	目標値		実績			当該年度の目標（A）	Aに対する達成率	事業費 (千円)	負担区分（千円）				点検結果及び講じようとする措置又は点検評価及び講じようとする指導
					計画時	目標年	1年目	2年目	3年目				交付金	都道府県費	市町村費	その他	
H17	大仙市(旧協和町)	小種	水田農業経営構造確立緊急対策	担い手への農地の利用集積	43.10%	62.80%	44.30%	82.80%	92.80%	62.80%	252.3%	282,855	132,056	0	26,938	123,861	本施設の整備と併せ、法人組織による集落営農体制が確立されたことにより、成果目標は計画を上回って達成された。引き続き集積率を維持しながら、効率的かつ安定的な農業経営を行うよう指導していく。

目標年度	H19	第三者機関 の開催年月日	H20.3.18	事業実施主体	農事組合法人たねっこ	整備施設等	穀類乾燥調製貯蔵施設 1棟 654㎡
第三者機関によって審議した内容及び意見						第三者機関の意見を踏まえて都道府県が事業実施主体に対して指導した内容	
(1) 審議案件 ・目標年度における成果目標の達成状況について (2) 審議結果 ・成果目標は達成 ・指摘事項なし						成果目標が達成されており、第三者機関による指摘事項もなかったことから、評価を終了する。	

(注) 1 整備事業の取組内容の順に記入する。複数年の取組にあっては、事業開始年度の早い順に記入する。
2 事業実施年度欄は、複数年の取組にあっては、事業開始年度を記入する。
3 事業実施後の状況欄は、要領別紙様式第2号別添別添3にある成果目標の達成プログラム欄の実績を記入する。また、事業費、負担区分欄も、同別添3の内容を記入する。
4 点検結果及び講じようとする措置又は点検評価及び講じようとする指導欄は、点検評価に関する都道府県の所見及び要綱第8の2に基づき講じようとする指導の内容を記入する。